

空き家探検隊!

MISSION

～筑西市の
空き家トラブルを
減らせ～

<動機>

私の家から少し歩いたところだけで3軒もある空き家。
最近、空き家が増加している地域でトラブルが発生しているというニュースを見ました。このような被害を防ぐために、私が住んでいる筑西市にはどこにどれくらいの空き家があるのかを地図にまとめようと思いました。
また、空き家対策をどのようにしているのかも言周べました。

<調査方法>

- ・筑西市公式ホームページで、筑西市に関する情報を見る。
- ・筑西市役所空き家対策推進課の方にお話を聞く。

<参考文献>

- ・筑西市空家等対策計画 (平成29年3月発行)
- ・筑西市の概要 ← 筑西市公式ホームページ 令和2年度統計要覧 1. 総説 (最後に見た日: 2021年8月10日)
- ・画像 ← 筑西市空き家バンクホームページ (空き家対策推進課 許諾)
- ・都市地図 茨城県7 結城・筑西・下妻市 八千代町 (昭文社出版)

地区別空き家数 (単位: 件)

地区名	数
下館地区	675
関城地区	262
明野地区	166
協和地区	163
合計	1,266 (平成27年度)

下館地区

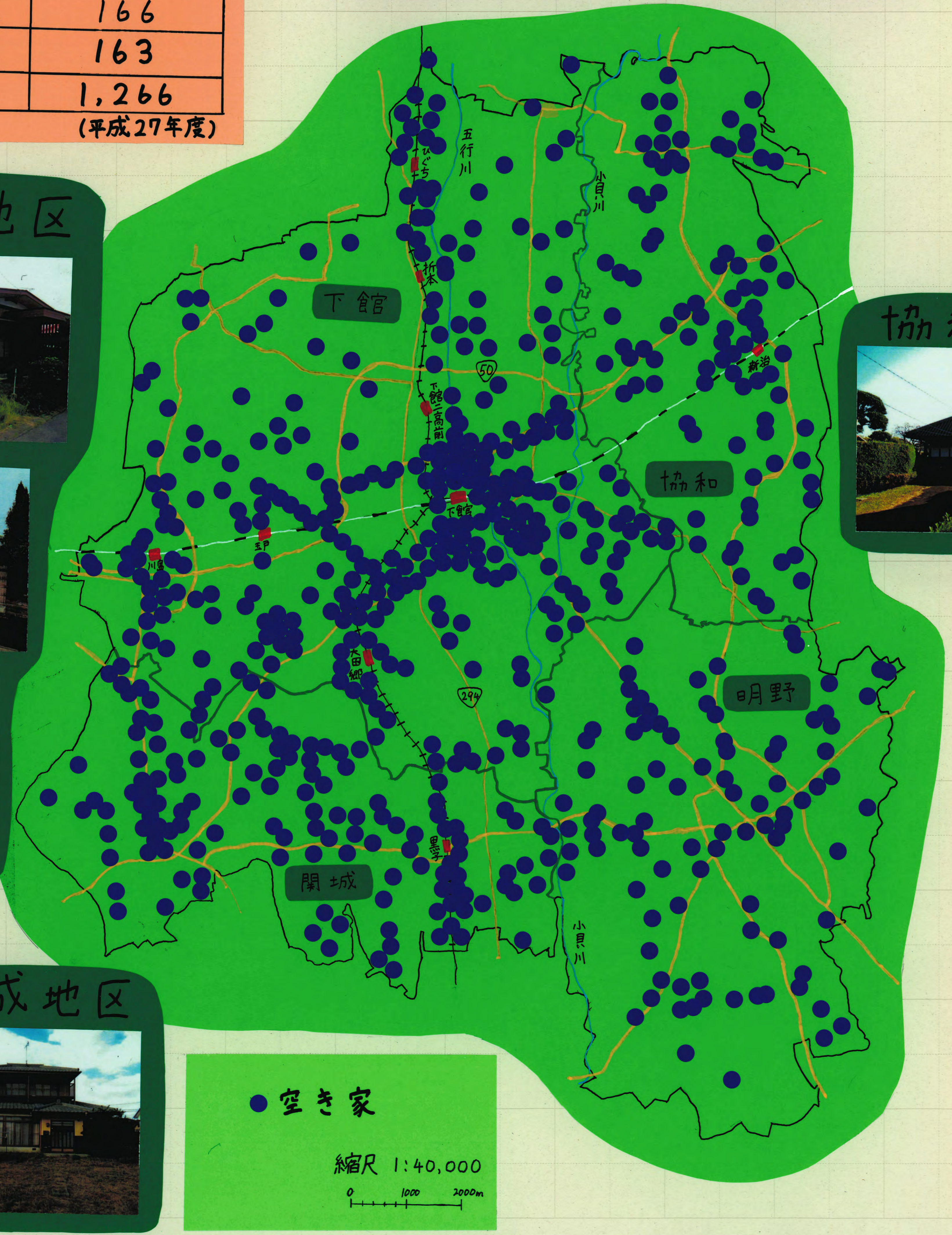


関城地区



<筑西市の概要>

- ・総面積 205.30km² (令和元年度)
- ・総人口 100,816人 (令和元年度)
- ・老年人口割合 31.4% (令和元年度)
(65歳以上)
- ・出生率 6.3% (平成30年度)
(千人あたり)
- ・転入 1日あたり7.8人 (令和2年度)
- ・転出 1日あたり8.2人 (令和2年度)



<筑西市の空き家対策>

- ・空き家を売りたい・貸したい人向けに「空き家バンク」を平成29年度に開設。
(適切な管理が行われないまま放置されている空き家は防災・防犯・安全・環境・景観の阻害等の問題を生じさせ、地域住民の生活環境に悪影響を及ぼすため、早急な対策の実施が求められたから。)
- ・バンクを通じた物件の成約数は毎年2,3件程度。
- ・今まで登録があった物件は26件、成約した物件は14件。
- ・しっかりと管理されていない空き家は所有者に適正な管理を依頼する文書を送付している。
- ・現在まで周囲の生活に特に悪影響を与えている空き家9件を特定空家等に認定しているのうち8件は解体などの対応が完了している。

協和地区



<まとめ・考察>

筑西市内には、私が思っていた以上に多くの空き家がありました。住宅街があることから、特に馬の近くに密集しています。ですが、筑西市全土に空き家は広がっています。
筑西市では65歳以上の老年人口割合が31.4%で少子高齢化が進んでいます。転出の人数も1日あたり8.2人で、筑西市から遠く都市に出ていく人も多そうです。これらのことが空き家が増える原因につながっているのではないかと私は考えます。
そんな中、筑西市役所の空き家対策推進課の方々は様々な政策を行ってきたそうです。近隣住民に被害を出しそうな空き家は早急に対処しているとのことをお話を空き家対策推進課の方から直接聞いて、私はとても安心しました。
空き家自体は小さくても、それによって起こるトラブルは対処しないとどんどん大きくなっていく可能性があります。地域のみならず安心・安全に暮らせるように筑西市では空き家対策推進課が私たちの生活をサポートしてくれています。
みなさんの家の近くにも害悪な空き家があるかもしれません。そんな時は、いつでもお住まいの市役所に相談に行きましょう!!